

音楽寄席

さあさあ！寄ってらっしゃい、見てらっしゃい

こんな楽しいコンサート見なきゃ損々、聴かなきゃ損！！

寄席に行くような気楽な気持ちでおいで下さい。

オペラから歌謡曲までオペラ歌手の底力をお見せします。

曲目 ・カルメン「闘牛士の歌」 ・I got Rhythm ・東京ブギウギ 他

出演 Sop：腰越 満美 Br：久保 和範 Pf：甲山 紀子 Pf：伊灘 淳



腰越 满美



久保 和範



平野 忠彦

日時：2013年1月6日(日)15時開演(14時半開場) 会場：藤沢市民会館大ホール (〒251-0026 藤沢市鵠沼東8-1)

発売日：2012年9月29日(土)午前9時(但し、発売日当日の電話予約は午前11時から)

チケット料金(全席指定) S券：3,500円・A券：2,500円

チケット発売所

藤沢市民会館／0466-23-2415 湘南台文化センター市民シアター／0466-45-1550 チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード) 181-694
相模鉄道グリーンばけっと／湘南台駅：0466-46-1338 横浜駅：045-319-2404 大和駅：046-264-8222

財団HPより <http://www.f-mirai.jp/>

主催・問い合わせ：公益財団法人藤沢市みらい創造財団 芸術文化事業部 TEL 0466-28-1135 後援：藤沢市・藤沢市教育委員会
※出演者及び演奏曲目は予定なく変更する場合がありますので、予めご了承下さい。※場内での写真撮影、録音、録画、及び携帯電話のご利用は固くお断りいたします。※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

音楽寄席

演出

平野 民子

出演

腰越 满美 [ソプラノ]



東京都出身。東京コンセルヴァトリアル尚美ディプロマコース修了。二期会オペラスタジオ修了。修了時最優秀賞及び川崎静子賞受賞。文化庁オペラ研修所修了。文化庁派遣芸術家在外研修員として2年間、イタリアにて研修。フェルッチョ・タリアヴィーニ国際コンクール第1位。新国立劇場オープニング記念オペラ『建・TAKERU』に続き『マノン』『忠臣蔵』等に出演。蝶々夫人』タイトルロールは大きな当たり役となる。宮本亜門演出『ドン・ジョヴァンニ』エルヴィーラ、『フィガロの結婚』の伯爵夫人、『メリー・ウィドー』ハンナ、『天国と地獄』のユーリディスなど主演。新国立劇場『鹿鳴館』影山伯爵夫人朝子役の華麗な演技も記憶に新しい。2011年2月、新国立劇場『夕鶴』つう役で主演。国内のみならず、海外の歌劇場でも主役級を演じて活躍。傍ら自身の企画によるジャズ・ボビューラーのみのリサイタルを開催するなど、多彩な才能を發揮。CD『武満徹:SONGS』等絶賛発売中。2013年には、『天守物語』富姫役(2/2 新国立劇場中劇場)、『こうもり』ロザリンデ役(2/20, 2/23 東京文化会館)に出演予定。二期会会員。

久保 和範 [バス・バリトン]



香川県出身。東京藝術大学及び同大学院修了。文化庁オペラ研修終了。文化庁芸術家在外研修員としてニューヨークへ留学。第1回ヴォーカルセミナー第1位。第6回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位。木下保賞受賞。『ドン・ジョヴァンニ』の騎士長でオペラデビュー以後、『コシ・ファン・トゥッテ』グリエルモ、『ドン・ジョヴァンニ』レポレッロ、『フィガロの結婚』フィガロ等で注目を集め、1997年新国立劇場オープニング公演『建・TAKERU』に引き続き『天守物語』『沈黙』『リゴレット』『トスカ』『俊寛』『光』『ドン・ジョヴァンニ』『ピーターグライムズ』など新国立劇場に数多く出演。二期会オペラでは、宮本亜門演出『ドン・ジョヴァンニ』レポレッロや『フィガロの結婚』フィガロを当たり役とし、近年も深く艶のある美声と天性の演技力で『天国と地獄』神々の王ジュスター、『蝶々夫人』シャーブレスで聴衆を魅了。二期会会員。尚美学園大学、同大学院准教授。

甲山 紀子 [ピアノ]



洗足学園大学音楽学部ピアノ科卒業。ピアノを錦織さゆ里、木村富貴子、長与咲子の各氏、チェンバロを山田貢氏に師事。室内楽、声楽の伴奏と幅広い活動を行い、繊細な音色、細密な音楽作りと豊かな表現力には定評がある。テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK「FMリサイタル」「土曜リサイタル」等数多くに出演。第6回及び13回奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞、第2回演奏家コンクール特別伴奏者賞受賞。日本演奏連盟、横浜シティオペラ会員。バリトン平野忠彦氏の伴奏を30年間にわたり努めている。

伊灘 淳 [ピアノ]



奈良県生まれ。一橋大学中退。ピットイン等でのライブ活動を経てハイファイセットのツアーでプロデビュー細川たかしの音楽監督を10年務める

平野 忠彦



東京藝術大学卒業。同大学専攻科修了。畠中良輔氏に師事。東京藝術大学専攻科在学中『フィガロの結婚』タイトルロールでデビュー。ウインナーワールドオペラ賞、山梨日日新聞社「野口賞」受賞。デビュー以来『フィガロの結婚』『三文オペラ』『タンホイザー』『ひかりごけ』等、またドイツ歌曲、日本歌曲にも造詣が深い。特に日本の創作オペラに数多く出演した。一方音楽監督としても才能を發揮し、演出を手がけるなど益々その活動の幅を広げている。ここ数年の主な活動だけでも、新国立劇場開場記念公演『建』への出演はじめ、『こうもり』『天守物語』『魔笛』『罪と罰』『ヘンゼルとグレーテル』『青ひげ公』『メリー・ウィドウ』など、演目の多様さには驚かされる。さらにミュージカル『アニー』のウォーバックス役は当たり役として特筆される。東京藝術大学名誉教授、日本音コン運営委員、文化庁在研会理事長、二期会評議員、東京室内歌劇場顧問、ザントナイ国際コンクール特別審査員、スタジオMINT所属。

特別
出演

